

令和トラベル、韓国入国前PCR検査の廃止に伴い  
『緊急！韓国旅行意向調査2022』を発表  
～ついに韓国復活、「あたらしい韓国旅行」とは～

「あたらしい旅行を、デザインする。」をミッションにする株式会社令和トラベル(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:篠塚 孝哉)は、韓国政府の入国前PCR検査廃止発表直前のタイミングにあわせ独自にアンケート調査を実施し、新しい韓国旅行に対する最新の意向状況を発表いたしました。

調査の結果、いつ行くかに関わらず全体の約7～8割の人が「韓国旅行に行きたい」と考えていることが判明しました。このほか4つの問いを含めた計5つの質問項目をもとに、いま韓国旅行でしたいこと、そう思ったきっかけなど「あたらしい韓国旅行」のかたちを解明します。



## ■調査の背景

新型コロナウイルスが世界中に蔓延して以降、韓国旅行に行くためにはビザの発行や計3回のPCR検査といった数多くの壁が存在していました。これらの手続きの多さや分かりにくさ、不安から韓国旅行を断念していたという方も多いのではないのでしょうか。

そのような状況に動きがあったのは今年の8月。韓国政府が8月の1か月間限定で日本からの観光客を対象にビザなしでの渡航を認めることを決定し、8月31日にはこれを10月末まで延長することを発表しました。加えて、9月3日からは入国前のPCR検査を廃止することを発表しています※1。

また日本政府も、9月7日よりワクチン3回の接種証明書の提示によって日本帰国前72時間以内のPCR検査を不要にすると決定しました※2。

これら両国の規制緩和により、以前はハードルの高かった韓国への渡航がより現実的なものとなってきています。そうした動きを受け、韓国旅行の意向や動向に変化が出るのではないかと推測し、最新の動きやニーズを明らかにすべく当社SNSアカウントで独自に調査を実施いたしました。

※1 駐日本国大韓民国大使館「領事館からのお知らせ」

[https://overseas.mofa.go.kr/jp-ja/brd/m\\_1068/view.do?seq=760684&page=1](https://overseas.mofa.go.kr/jp-ja/brd/m_1068/view.do?seq=760684&page=1)

駐日本国大韓民国大使館「日本、台湾、マカオ国籍者に対する限時的無査証入国延長のご案内」

[https://overseas.mofa.go.kr/jp-ja/brd/m\\_1106/view.do?seq=758542&page=1](https://overseas.mofa.go.kr/jp-ja/brd/m_1106/view.do?seq=758542&page=1)

※2 厚生労働省「出国前検査陰性証明保持の見直し」<https://www.mhlw.go.jp/content/000980075.pdf>

## ■意向調査の結果

韓国旅行に関する最新の意向について、当社のTwitter、Instagramアカウントでアンケート調査を実施いたしました。

※ 調査結果は8月22日時点のものです。韓国政府の入国前PCR検査の廃止、日本政府の帰国前条件つきPCR検査の不要発表前の結果となります。

### ▶アンケート方法について

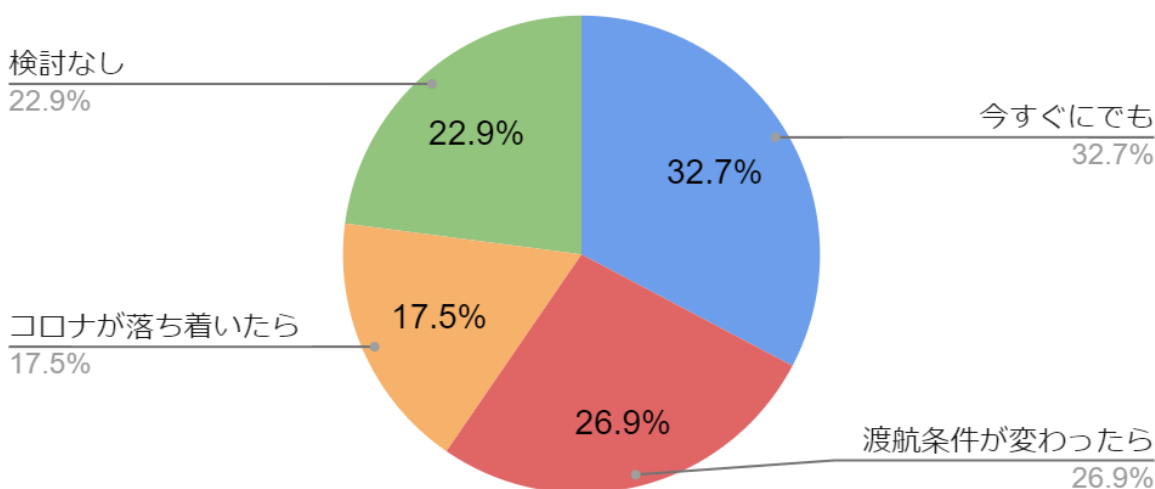
実施期間：2022年8月20日-8月21日

実施アカウント：

- Twitter: [https://twitter.com/newt\\_travel](https://twitter.com/newt_travel)
- Instagram: [https://www.instagram.com/newt\\_guide/](https://www.instagram.com/newt_guide/)

有効回答数：計715件

## Q1. 韓国旅行について

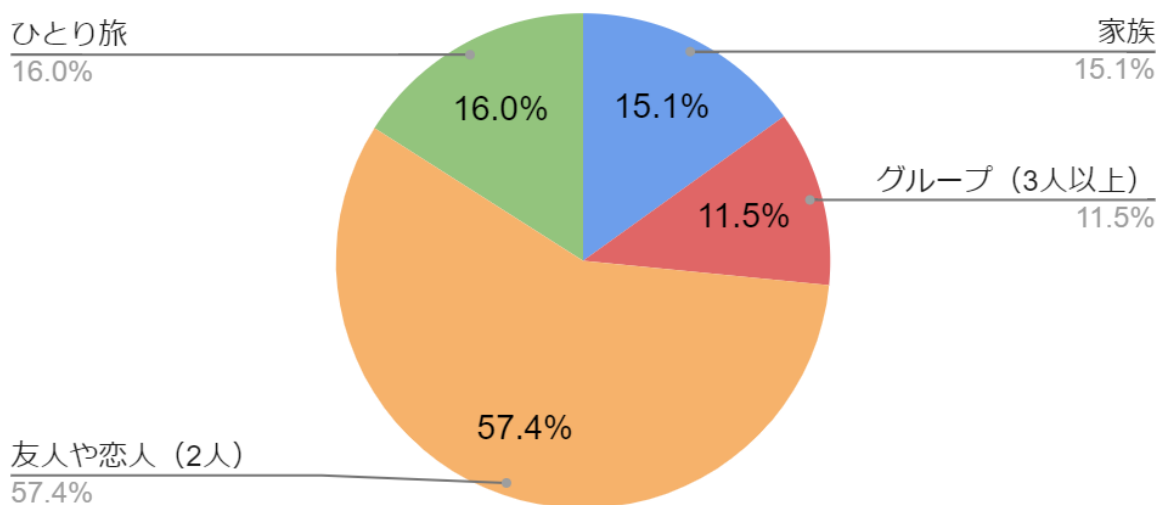


今すぐ行きたいという方は32.7%となり、検討していないという方が22.9%、PCR検査などの渡航条件に変更があったらという方が26.9%※1、コロナが落ち着いたらという方が17.5%という結果になりました。

いつ行くかには関わらず8割弱の方は韓国旅行に行きたいと考えていることが分かりました。PCR検査などの渡航条件やコロナ禍の収束を判断軸にしている方も多いことから、今回の出入国規制の緩和によって、動向が大きく動く可能性もあります。

※1 調査結果は8月22日時点のものです。韓国政府の入国前PCR検査の廃止、日本政府の帰国前条件つきPCR検査の不要発表前の結果となります。

## Q2. 韓国に行くなら誰と行きたいか

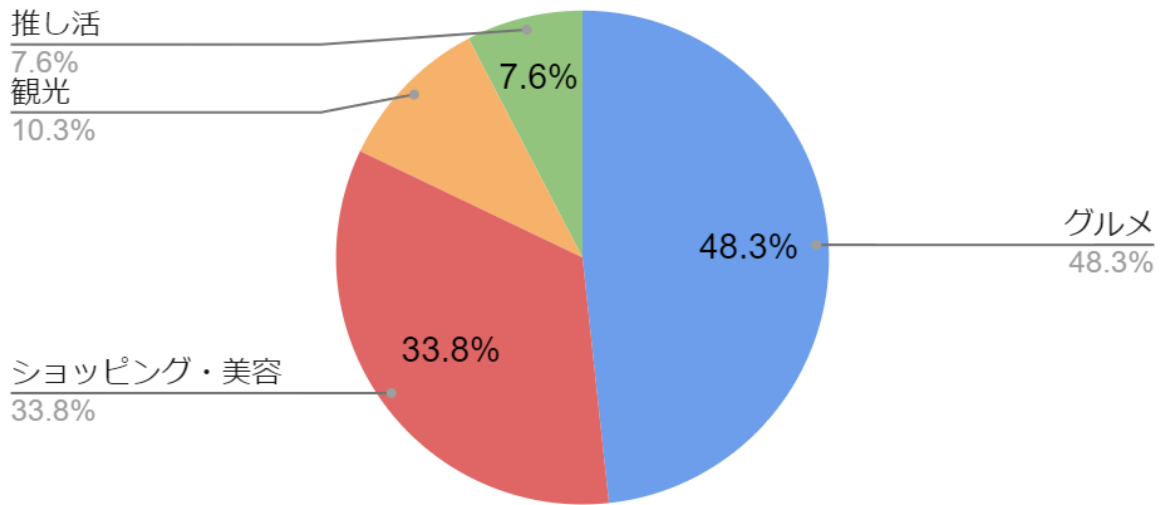


Q1で韓国に行きたいと回答された方への追加質問、「韓国に行くなら誰と行きたいか」について、ひとり旅が16.0%、友人や恋人(2人)が57.4%、グループ(3人以上)が11.5%、家族が15.1%という結果になりました。

現在の韓国旅行では、入国後のPCR検査で陽性になってしまった場合に現地での隔離や滞在延期を余儀なくされるなどのリスクが伴います。共に行動する人数が増えれば増えるほどこのリスクは高まるため、少人数での旅行を検討する方が多いのではないかと予測されます。

中でも、友人や恋人(2人)が全体の約4割を占めていることが、現在の韓国旅行における特徴と言えます。

### Q3. 韓国で一番何をしたいか

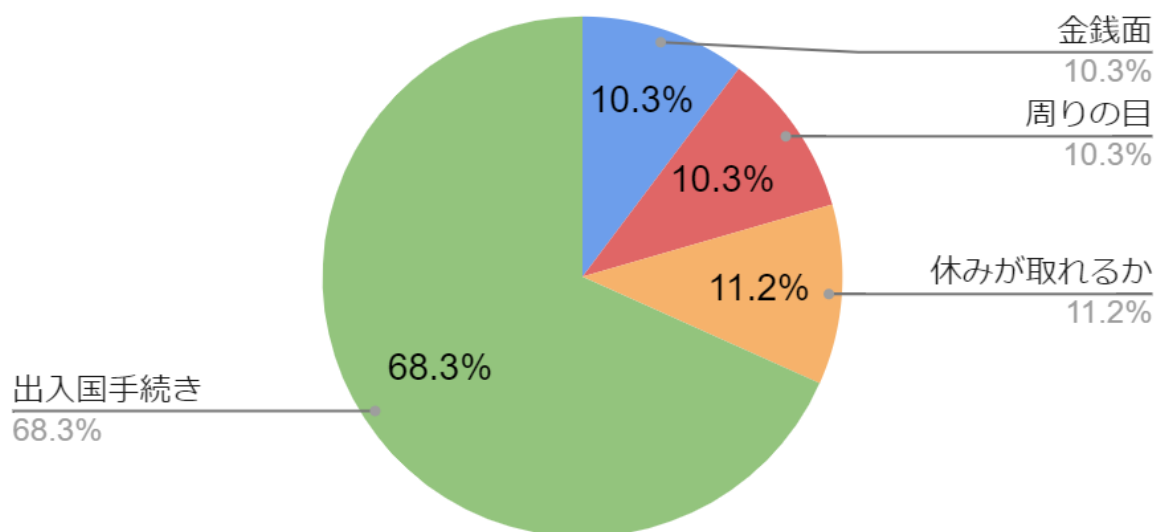


「韓国で一番何をしたいか」について、グルメが48.3%、ショッピング・美容が33.8%、観光が10.3%、推し活が7.6%という結果になりました。

グルメが全体の約半数を占め、強い需要があることが分かります。またショッピング・美容についても3割以上の回答があり、コスメやファッションを筆頭とする近年の韓国ブームと関連があるのではないかと予測されます。

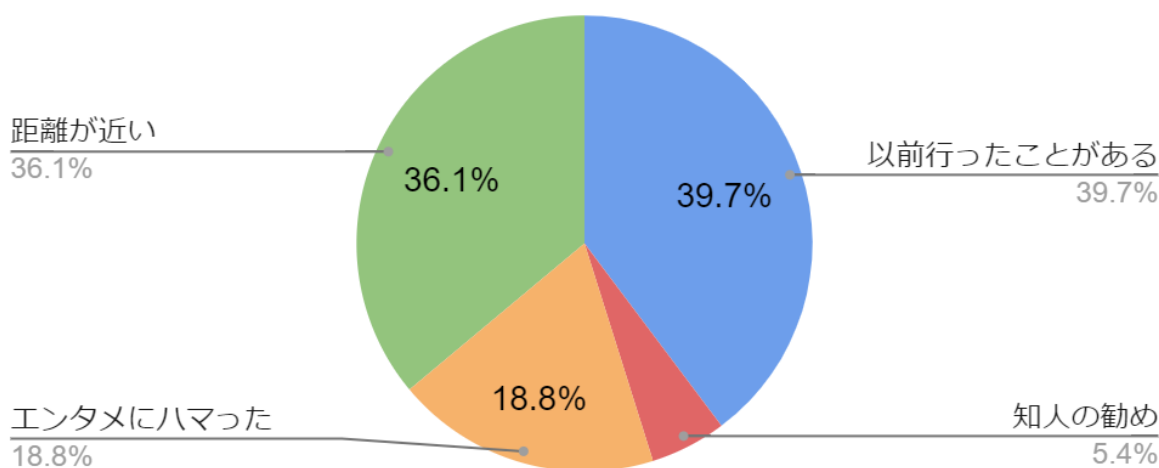
最新の動向では、若者の街で有名な弘大がコロナ前に賑わいを見せていた明洞を抑え、韓国観光のメインストリートとなりつつあります。グルメの観点でも、韓国かき氷(ソルビン)のお店やコーゲン豊富で若者にも大人気な豚足(ジョツパル)の有名店があるなど、今後「あたらしい韓国旅行」の代表格としてさらに注目を集めるのではないかと推測されます。

### Q4. 韓国旅行を予約する場合不安な点は



「韓国旅行を予約する場合不安な点は何か」について、出入国手続きが68.3%、休みが取れるかが11.2%、周りの目と金銭面が同率で10.3%という結果になりました。出入国手続きが他の項目に大きな差をつけ全体の7割近くを占めました。他の項目は1割程度である点からも、現在の韓国旅行における最大の不安要素は、PCR検査やビザの取得といった出入国手続きであると予想されます。こういった手続きは煩雑なものも多く、韓国旅行を阻む壁として私たちの前に大きく立ちはだかっています。今回の韓国・日本政府の規制緩和により渡韓のハードルが少し低くなったことを考慮すると、今後の動きにも影響があるのではないかと推測します。

## Q5. 韓国に行きたいと思ったきっかけ



「韓国に行きたいと思ったきっかけ」について、以前行ったことがあるが39.7%、距離が近いが36.1%、エンタメ(ドラマやアイドルなど)にハマったが18.8%、知人の勧めが5.4%という結果になりました。

また約4割の人がリピート旅行であることが判明。距離が近いという点については、その手頃さがカギとなっており、金銭面・休みが取れるかという点との関連性もあるのではないかと推測されます。約2割を占めたエンタメについては、コロナ禍の自粛期間中にブームとなった韓国ドラマやアイドルの影響があるのではないかと予測されます。

### ■少人数旅行が主流、最大の不安は出入国手続きか

調査の結果、いつ行くかに関わらず約7~8割の人が「韓国旅行に行きたい」と考えていることが判明しました。韓国で1番何がしたいかについてはグルメが全体の約半数を占め、その次にショッピング・美容が続く形となりました。

一方で、人数に関してはひとり旅や友人・恋人(2人組)など少人数での意向が目立ち、不安な要素では出入国手続きが全体の7割を占めるなど、依然として新型コロナウイルスの影響も垣間見える結果となりました。

## ■最新版。いま、韓国に行くために必要なこと

この度の韓国政府と日本政府の発表をうけ、最新版の「韓国旅行やることリスト」を作成いたしました。『NEWT』は今後も各国の出入国規制の変更に迅速に対応し、みなさまに安心安全なパッケージツアーをお届けいたします。

2022年9月最新

# 韓国旅行 やることリスト

日本でやること

**出発前**

- 1 K-ETAの申請 (出発の72時間前まで)
- ~~2 PCR検査 不要になりました!~~
- 3 Q-CODEへの登録

韓国でやること

**到着後**

- 1 PCR検査 (到着日翌日の23:59まで)

韓国でやること

**帰国前**

- ~~1 PCR検査 不要になりました!~~
- 2 MySOSの登録

※帰国前PCR検査の廃止については、ワクチン3回の接種証明書の提示が必要になります。また適応は9月7日からとなります。

## ■新エリアの弘大、ひとり旅でも安心安全なツアー。これが「あたらしい韓国旅行」のかたち。

今回の調査により、韓国旅行に対するグルメ需要の高さや少人数旅行への意向の強さなど「あたらしい韓国旅行」を構成する要因が見えてきました。  
『NEWT』では、これらのムーブメントにあった韓国ツアーをご用意しております。この機会にぜひ「あたらしい韓国旅行」を体感してみたいはいかがでしょうか。

若者の街、弘大に滞在。スタイリッシュなL7弘大でホテルステイも観光も満喫！



若者の街、弘大に滞在。スタイリッシュなL7弘大でホテルステイも観光も満喫！

ソウル (韓国) / 3 - 5日間 成田空港発

★★★★★ L7弘大 by LOTTE

おとな1名・燃油込み

**39,600円~**

<航空会社>おまかせ  
(成田発着・直行便)  
<宿泊先>L7弘大 by LOTTE  
<出発日>9/12(月) ~ 3/16(木)  
<旅程>3-5日間

<料金>**39,600円~**  
(大人1名・燃油サーチャージ込み  
※表示料金に加え、別途諸税がかかります。)

<https://links.newt.net/korea-tour-1046-page>

日系ホテルで安心！2018年オープンのホテルグレイスリーソウルで快適な滞在を



日系ホテルで安心！2018年オープンのホテルグレイスリーソウルで快適な滞在を

ソウル (韓国) / 3 - 4日間 成田空港発

★★★★★ ホテルグレイスリーソウル

おとな1名・燃油込み

**34,900円~**

<航空会社>おまかせ  
(成田発着・直行便)  
<宿泊先>ホテルグレイスリーソウル  
<出発日>9/12(月) ~ 3/16(木)  
<旅程>3-4日間

<料金>**34,900円~**  
(大人1名・燃油サーチャージ込み  
※表示料金に加え、別途諸税がかかります。)

<https://links.newt.net/korea-tour-1055-page>

\*2022年11月以降に渡韓する場合は、観光ビザをご取得いただく必要があります。『NEWT』にてサポートいたしますので、お問い合わせください。

## ■令和トラベル 会社概要

【お問い合わせ】株式会社令和トラベル PR担当 [pr@reiwatravel.co.jp](mailto:pr@reiwatravel.co.jp) 03-4500-8045

令和トラベルは「あたらしい旅行を、デザインする。」をミッションに、海外旅行におけるあたらしい体験や、あたらしい社会価値の提供を目指すデジタルトラベルエージェンシーです。2022年4月より、海外旅行予約アプリ『NEWT』を提供しています。旅行業界における予約や管理業務のDXを最大化し、これまでになかった“かんたん・おトク・えらべる・あんしん”なパッケージツアー等を提供していきます。海外旅行というエクスペリエンスを通じた社会価値の創造に挑戦します。

名称 : 株式会社令和トラベル

所在地 : 東京都渋谷区桜丘町16-13 桜丘フロントⅡビル 6F

代表者 : 代表取締役社長 篠塚 孝哉

創業日 : 2021年4月5日

事業内容 : 旅行代理店業

登録免許 : 第一種旅行業(観光庁長官登録旅行業: 第2123号)

所属協会 : JATA(一般社団法人日本旅行業協会)正会員、IATA(国際航空運送協会)公認代理店

会社HP : <https://www.reiwatravel.co.jp/>

海外旅行予約アプリ『NEWT』<https://app.adjust.com/iidu9wi>

web版『NEWT』<https://newt.net/>

公式SNS

・LINE : <https://lin.ee/ZKchfbF>

・Twitter : [https://twitter.com/newt\\_travel](https://twitter.com/newt_travel)

・Instagram : <https://www.instagram.com/newt.travel/>

・TikTok : [https://www.tiktok.com/@newt\\_travel](https://www.tiktok.com/@newt_travel)

・YouTube : [https://www.youtube.com/channel/UCdM6a4\\_8TQCR03ShAGU8CyQ](https://www.youtube.com/channel/UCdM6a4_8TQCR03ShAGU8CyQ)